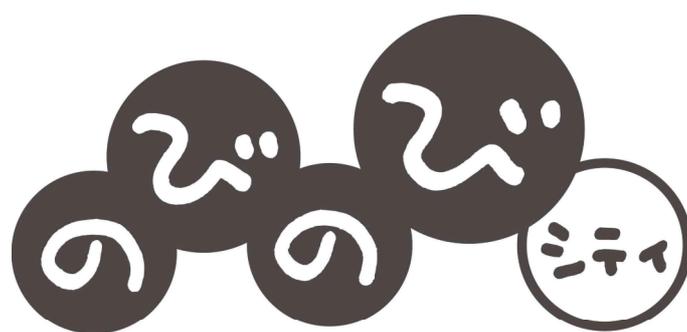


平成24年12月補正予算編成過程

～情報公開日本一を目指して～



さいたま市

【 目 次 】

1	目的	1
2	公表の内容	1
3	本資料について	1
4	予算要求及び査定の状況（専決分）	
(1)	会計別一覧	2
(2)	款別一覧	3
(3)	全事務事業の要求と査定経過	4
5	予算要求及び査定の状況（議案第143号～145号）	
(1)	会計別一覧	5
(2)	款別一覧	6
(3)	全事務事業の要求と査定経過	7

1 目的

予算編成における意思決定過程の公表は、市民の皆様からお預かりした税金を1円たりとも無駄にすることなく、いかに効率よく効果的な事業に配分をしていくかなどの説明責任を全うすることを目的とするものです。

予算編成過程を分かりやすく公表し、積極的な行政情報の「見える化」を図り、情報公開日本一を目指していきます。

2 公表の内容

- (1) 予算要求及び査定の状況（会計別・款別）
- (2) 全事務事業の要求と査定経過

3 本資料について

- (1) 本資料は、平成24年度補正予算編成における、各局の予算要求から財政局長・市長査定を経て、議会へ提出した予算案を編成する過程を示したものです。
- (2) 査定とは、各局から要求のあった経費の妥当性などを調査し、決定することをいいます。今回の公表では、財政局長査定額と市長査定額を掲載しています。
- (3) 問い合わせ先
 - ① 事業の内容及び予算要求内容 ⇒ 各事業所管課
 - ② 事業の査定結果 ⇒ 財政課

4 予算要求及び査定の状況（専決分） （1） 会計別一覧

（単位：千円）

会 計 名		補正前の額	補正額	要求額	財政局長査定	市長査定
一 般 会 計		434,530,474	379,488	379,488	379,488	379,488
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	118,115,801				
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業	17,926,000				
	介 護 保 険 事 業	64,179,818				
	母 子 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付 事 業	64,000				
	食 肉 中 央 卸 売 市 場 及 び 畜 場 事 業	371,000				
	用 地 先 行 取 得 事 業	887,000				
	大 宮 駅 西 口 都 市 改 造 事 業	1,928,000				
	深 作 西 部 土 地 区 画 整 理 事 業	36,000				
	東 浦 和 第 二 土 地 区 画 整 理 事 業	1,738,000				
	浦 和 東 部 第 一 特 定 土 地 区 画 整 理 事 業	2,094,000				
	南 与 野 駅 西 口 土 地 区 画 整 理 事 業	563,000				
	指 扇 土 地 区 画 整 理 事 業	214,000				
	江 川 土 地 区 画 整 理 事 業	560,000				
	南 平 野 土 地 区 画 整 理 事 業	130,000				
	公 債 管 理	5,594,000				
	計	214,400,619	0	0	0	0
企 業 会 計	水 道 事 業	44,005,580				
	病 院 事 業	14,770,480				
	下 水 道 事 業	48,210,218				
	計	106,986,278	0	0	0	0
合 計		755,917,371	379,488	379,488	379,488	379,488

(2) 款別一覧(一般会計)

(歳入)

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	要求額	財政局長査定	市長査定
1 市 税	215,025,128				
2 地 方 譲 与 税	2,958,001				
3 利 子 割 交 付 金	494,000				
4 配 当 割 交 付 金	364,000				
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	112,000				
6 地 方 消 費 税 交 付 金	10,422,000				
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	70,000				
8 特 別 地 方 消 費 税 交 付 金	1				
9 自 動 車 取 得 税 交 付 金	1,263,001				
10 軽 油 引 取 税 交 付 金	6,001,001				
11 地 方 特 例 交 付 金	1,000,000				
12 地 方 交 付 税	7,245,000				
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	405,000				
14 分 担 金 及 び 負 担 金	3,967,161				
15 使 用 料 及 び 手 数 料	6,355,580				
16 国 庫 支 出 金	64,961,486				
17 県 支 出 金	15,689,513	379,488	379,488	379,488	379,488
18 財 産 収 入	1,527,537				
19 寄 附 金	24,261				
20 繰 入 金	10,224,796				
21 繰 越 金	2,816,049				
22 諸 収 入	30,318,559				
23 市 債	53,286,400				
歳 入 合 計	434,530,474	379,488	379,488	379,488	379,488

(歳出)

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	要求額	財政局長査定	市長査定
1 議 会 費	1,614,518				
2 総 務 費	41,816,025	379,488	379,488	379,488	379,488
3 民 生 費	154,897,485				
4 衛 生 費	39,200,238				
5 労 働 費	703,596				
6 農 林 水 産 業 費	1,329,397				
7 商 工 費	15,945,497				
8 土 木 費	81,154,803				
9 消 防 費	14,551,887				
10 教 育 費	36,125,151				
11 災 害 復 旧 費	5				
12 公 債 費	46,991,872				
13 予 備 費	200,000				
歳 出 合 計	434,530,474	379,488	379,488	379,488	379,488

(3) 全事務事業の要求と査定経過

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	衆議院議員総選挙費			補正額	379,488
局/部/課	選挙管理委員会事務局/選挙課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 17	2款 総務費	6項 選挙費	5目 衆議院議員総選挙費	要求	379,488
<事業の目的・内容> 平成24年11月16日に衆議院が解散されたことに伴い、衆議院議員総選挙を執行するため、補正を行うものです。				財政局長	379,488
				市長	379,488
				査定区分	A
				補正前予算額	—
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満

5 予算要求及び査定の状況（議案第143～145号）

（1） 会計別一覧

（単位：千円）

会 計 名		補正前の額	補正額	要求額	財政局長査定	市長査定
一 般 会 計		434,909,962	5,287,890	5,320,086	5,287,890	5,287,890
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	118,115,801				
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業	17,926,000				
	介 護 保 険 事 業	64,179,818				
	母 子 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付 事 業	64,000				
	食 肉 中 央 卸 売 市 場 及 び と 畜 場 事 業	371,000	3,800	3,800	3,800	3,800
	用 地 先 行 取 得 事 業	887,000				
	大 宮 駅 西 口 都 市 改 造 事 業	1,928,000				
	深 作 西 部 土 地 区 画 整 理 事 業	36,000				
	東 浦 和 第 二 土 地 区 画 整 理 事 業	1,738,000				
	浦 和 東 部 第 一 特 定 土 地 区 画 整 理 事 業	2,094,000				
	南 与 野 駅 西 口 土 地 区 画 整 理 事 業	563,000				
	指 扇 土 地 区 画 整 理 事 業	214,000				
	江 川 土 地 区 画 整 理 事 業	560,000				
	南 平 野 土 地 区 画 整 理 事 業	130,000				
	公 債 管 理	5,594,000				
	計	214,400,619	3,800	3,800	3,800	3,800
企 業 会 計	水 道 事 業	44,005,580				
	病 院 事 業	14,770,480	138,187	138,187	138,187	138,187
	下 水 道 事 業	48,210,218				
	計	106,986,278	138,187	138,187	138,187	138,187
合 計		756,296,859	5,429,877	5,462,073	5,429,877	5,429,877

(2) 款別一覧(一般会計)

(歳入)

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	要求額	財政局長査定	市長査定
1 市 税	215,025,128				
2 地 方 譲 与 税	2,958,001				
3 利 子 割 交 付 金	494,000				
4 配 当 割 交 付 金	364,000				
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	112,000				
6 地 方 消 費 税 交 付 金	10,422,000				
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	70,000				
8 特 別 地 方 消 費 税 交 付 金	1				
9 自 動 車 取 得 税 交 付 金	1,263,001				
10 軽 油 引 取 税 交 付 金	6,001,001				
11 地 方 特 例 交 付 金	1,000,000				
12 地 方 交 付 税	7,245,000				
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	405,000				
14 分 担 金 及 び 負 担 金	3,967,161				
15 使 用 料 及 び 手 数 料	6,355,580				
16 国 庫 支 出 金	64,961,486	1,914,659	1,914,659	1,914,659	1,914,659
17 県 支 出 金	16,069,001	262,321	262,321	262,321	262,321
18 財 産 収 入	1,527,537				
19 寄 附 金	24,261				
20 繰 入 金	10,224,796				
21 繰 越 金	2,816,049	2,954,310	2,954,310	2,954,310	2,954,310
22 諸 収 入	30,318,559				
23 市 債	53,286,400	156,600	156,600	156,600	156,600
歳 入 合 計	434,909,962	5,287,890	5,287,890	5,287,890	5,287,890

(歳出)

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	要求額	財政局長査定	市長査定
1 議 会 費	1,614,518				
2 総 務 費	42,195,513	464,936	464,936	464,936	464,936
3 民 生 費	154,897,485	4,083,789	4,083,789	4,083,789	4,083,789
4 衛 生 費	39,200,238	215,208	226,208	215,208	215,208
5 労 働 費	703,596				
6 農 林 水 産 業 費	1,329,397	82,495	82,495	82,495	82,495
7 商 工 費	15,945,497				
8 土 木 費	81,154,803	15,000	15,000	15,000	15,000
9 消 防 費	14,551,887	99,306	99,306	99,306	99,306
10 教 育 費	36,125,151	19,563	19,563	19,563	19,563
11 災 害 復 旧 費	5	307,593	328,789	307,593	307,593
12 公 債 費	46,991,872				
13 予 備 費	200,000				
歳 出 合 計	434,909,962	5,287,890	5,320,086	5,287,890	5,287,890

(3) 全事務事業の要求と査定経過

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	本庁舎耐震補強事業				補正額	165,624
局/部/課	財政局/財政部/庁舎管理課				〔要求と査定経過〕	
予算書P. 39	2款 総務費	1項 総務管理費	8目 財産管理費	要求	165,624	
<事業の目的・内容> 耐震診断の結果、本庁舎(高層棟・低層棟)の耐震性能がやや劣ることが判明しました。首都圏を含む大規模地震の発生が懸念される中、被災時においても防災中核拠点施設としての機能を確保する必要があります。 また、工事に伴い耐火被覆材として吹付けられたアスベストを除去する必要があることから、仮配置棟を整備して一部の執務室を本庁舎から移転させ、耐震補強工事を迅速かつ安全に実施するため、補正を行うものです。				財政局長	165,624	
				市長	165,624	
				査定区分	A	
				補正前予算額	-	
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	大宮区役所新庁舎整備事業				補正額	28,313
局/部/課	市民・スポーツ文化局/区政推進室/大宮区役所新庁舎建設準備室				〔要求と査定経過〕	
予算書P. 39	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	28,313	
<事業の目的・内容> 大宮区役所新庁舎建設について、平成27年度末に竣工するためには、建て替え予定地である県大宮合同庁舎敷地の測量及び解体工事設計を速やかに実施する必要があります。また、建て替えに伴い、平成25年度中には大宮区役所別館に県の行政機能を移転させる方向で協議を行っていることから、受入先となる大宮区役所別館の改修工事設計を速やかに実施するため、補正を行うものです。				財政局長	28,313	
				市長	28,313	
				査定区分	A	
				補正前予算額	86,963	
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	自立支援給付等事業				補正額	1,139,563
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課				〔要求と査定経過〕	
予算書P. 39	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	1,139,563	
<事業の目的・内容> 障害者自立支援法等に定められている障害施策体系による介護給付、訓練等給付、補装具及び自立支援医療等の自立支援給付等を実施する事業です。 このうち、自立支援医療費(更生医療)給付事業・自立支援給付事業・障害児通所支援事業については、平成24年4月に改正された障害者自立支援法及び児童福祉法の影響や障害福祉サービス等に係る報酬改定が実施されたこと等により平成24年度の予算執行が当初予算を上回ったことから、給付を継続するため、不足見込額の補正を行うものです。				財政局長	1,139,563	
				市長	1,139,563	
				査定区分	A	
				補正前予算額	12,852,654	
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	認知症高齢者等総合支援事業				補正額	1,648
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課				〔要求と査定経過〕	
予算書P. 39	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	1,648	
<事業の目的・内容> 認知症高齢者とその家族が地域社会の中でその人らしく安心して暮らし続けることができる環境づくりを進めるため、認知症支援策を体系的に推進する事業です。 平成23年度に国から交付された、認知症対策等総合支援事業に係る介護保険事業費補助金に超過交付が生じたため、当該超過交付分を償還するため、補正を行うものです。				財政局長	1,648	
				市長	1,648	
				査定区分	A	
				補正前予算額	23,741	
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	重度要介護高齢者対策事業（高齢福祉課）			補正額	9,000
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 39	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	9,000
<事業の目的・内容> さいたま市における介護保険の要介護度が3, 4, 5のいずれかであり、介護保険料を滞納していない65歳以上で市内に居住する方に対して、訪問理・美容券を年間4枚交付し、自己負担なく訪問による理髪・髭剃りなどが受けられるサービスを提供しています。 新規申請数の伸びが著しく、予算に不足が見込まれることから、補正を行うものです。				財政局長	9,000
				市長	9,000
				査定区分	A
				補正前予算額	35,803
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	子育て支援医療費助成事業			補正額	577,667
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 41	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	577,667
<事業の目的・内容> 市内に住所を有し、健康保険に加入している0歳から中学校卒業前までの乳幼児及び児童の保護者に対し、乳幼児及び児童にかかる保険診療の一部負担金から高額療養費を控除した額(入院時は食事療養標準負担額の半額を加算)を助成します。 平成24年度の扶助費支出が当初の見込を上回っており、予算に不足が見込まれることから、補正を行うものです。				財政局長	577,667
				市長	577,667
				査定区分	A
				補正前予算額	4,770,057
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	放課後児童健全育成事業			補正額	46,718
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 41	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	46,718
<事業の目的・内容> 保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に対して、公設・民設の放課後児童クラブにおいて遊びや生活の場を提供することにより、放課後等における児童の健全育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援します。 このたび、大牧放課後児童クラブ敷地の地権者に相続が発生し、大牧放課後児童クラブを維持していくため、当該用地を取得することから、補正を行うものです。				財政局長	46,718
				市長	46,718
				査定区分	A
				補正前予算額	1,641,367
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	生活保護執行管理事業			補正額	516,909
局/部/課	保健福祉局/福祉部/保護課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 41	3款 民生費	5項 生活保護費	1目 生活保護総務費	要求	516,909
<事業の目的・内容> 生活保護受給者等に対する扶助費の支給及び、生活保護等の適正な運営を確保するために実施する事業に対し、国庫支出金が交付されます。 平成23年度に国から交付された当該国庫支出金について精算した結果、超過交付が生じたことから、当該超過交付分を償還するため、補正を行うものです。				財政局長	516,909
				市長	516,909
				査定区分	A
				補正前予算額	290,438
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	生活保護事業			補正額	1,678,052
局/部/課	保健福祉局/福祉部/保護課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 41	3款 民生費	5項 生活保護費	2目 扶助費	要求	1,678,052
<事業の目的・内容> 生活保護法に基づき、生活に困窮する住民に対してのセーフティネットとして、その困窮の程度に応じて生活扶助、住宅扶助、医療扶助及び介護扶助等の必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、生活保護受給者の自立を助長します。また、中国残留邦人等の生活の安定を図ります。 高齢化の進展及び経済雇用情勢の悪化を背景に、生活保護受給者の増加が続いており、当初予算を上回る扶助費の支給が見込まれることから、補正を行うものです。				財政局長	1,678,052
				市長	1,678,052
				査定区分	A
				補正前予算額	31,461,241
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	母子保健事業（地域保健支援課）			補正額	31,363
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 41	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	31,363
<事業の目的・内容> 専門的母子保健活動として、児童虐待発生防止のため、妊娠中から切れ目のない母子の支援を行います。また、不妊に悩む夫婦に対し、相談や情報提供を行うとともに、特定不妊治療に係る経済的負担の軽減を図るため、治療費の一部の助成を行います。 平成23年度に国から交付された特定不妊治療費助成事業等に係る母子保健衛生費国庫補助金に超過交付分が生じたため、当該超過交付分を返還するため、補正を行うものです。				財政局長	31,363
				市長	31,363
				査定区分	A
				補正前予算額	206,341
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	母子保健事業（疾病予防対策課）			補正額	24,025
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 41	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	24,025
<事業の目的・内容> 長期に療養を要する児童や未熟児等に医療費を助成し、児童及びその保護者に対する支援を行います。 今年度、未熟児養育医療給付の1件あたりの医療費が増となっていることから、当初予算額に不足が見込まれるため、補正を行うものです。				財政局長	24,025
				市長	24,025
				査定区分	A
				補正前予算額	555,204
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	予防接種事業			補正額	68,504
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 41	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	68,504
<事業の目的・内容> ポリオ、三種混合、二種混合、麻しん・風しん、BCG、日本脳炎及び高齢者インフルエンザの定期予防接種及び、子宮頸がんワクチン・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンについて、医師会等と委託契約を結び、個別接種で実施します。 国の予防接種実施規則等の改正に基づき、平成24年11月1日から4種混合ワクチン接種を導入することに伴い、補正を行うものです。				財政局長	68,504
				市長	68,504
				査定区分	A
				補正前予算額	4,485,768
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	環境政策推進事業			補正額	17,019			
局/部/課	環境局/環境共生部/環境総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 43	4款 衛生費	3項 環境対策費	1目 環境対策総務費	要求	17,019			
<事業の目的・内容> 環境基本条例に基づき策定された「さいたま市環境基本計画」の進行管理を行うとともに、環境フォーラムをはじめ、本市の環境行政を計画的かつ総合的に推進していくための事業です。 平成21年度に国の補正予算を原資として造成した「さいたま市グリーンニューディール基金」について、平成23年度末をもって事業期間が終了したこと等に伴い、基金残額を国に返還する必要があることから、補正を行うものです。				財政局長	17,019			
				市長		17,019		
				査定区分	A			
				補正前予算額	13,110			
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	地球温暖化対策事業			補正額	39,000			
局/部/課	環境局/環境共生部/地球温暖化対策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 43	4款 衛生費	3項 環境対策費	1目 環境対策総務費	要求	50,000			
<事業の目的・内容> 住宅に太陽光発電設備をはじめとする再生可能エネルギーや省エネ機器等を設置する市民に対し補助金を交付します。 市の温暖化対策及びエネルギー政策の推進において再生可能エネルギー及び省エネ機器などの継続的な導入促進は必要不可欠なものであり、当初予算に不足が見込まれることから、補正を行うものです。				財政局長	39,000			
				市長		39,000		
				査定区分	C			
				補正前予算額	180,543			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	産業振興ビジョン推進事業			補正額	15,000			
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 43	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	15,000			
<事業の目的・内容> さいたま市産業振興ビジョンの基本目標である「強い産業力の醸成と躍動する都市づくり」の具現化を図るため、商工業振興に係る先導的事業や地域経済の活性化に資する事業を実施しています。 浦和駅の高架化完成及び湘南新宿ラインの停車を市内外に広く周知することにより、市内外から来街者を増やし、浦和駅周辺の賑わいを創出するとともに、市内経済全体の活性化につながるイベントを開催するため、補正を行うものです。				財政局長	15,000			
				市長		15,000		
				査定区分	A			
				補正前予算額	31,999			
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	建築総務事務事業			補正額	9,750			
局/部/課	建設局/建築部/建築総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 43	8款 土木費	1款 土木管理費	2目 建築指導費	要求	9,750			
<事業の目的・内容> 建築物の安全性に関する意識の啓発、耐震診断に関する知識の普及及び耐震改修の実施の促進を図ることを目的に木造住宅耐震診断員派遣事業を実施しています。 首都直下型地震発生の切迫性が高まる中、市民の耐震に対する要望が増加しており、申請件数が当初の見込みを上回ることから、補正を行うものです。				財政局長	9,750			
				市長		9,750		
				査定区分	A			
				補正前予算額	555,955			
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	大宮駅周辺地域戦略ビジョン推進事業(大宮駅東口まちづくり事務所)			補正額	50,096
局/部/課	都市局/都心整備部/大宮駅東口まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 43	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	要求	50,096
<事業の目的・内容> 大宮駅東口公共施設再編推進事業では、大宮駅東口周辺の公共施設再編の方向性に基づき、再編の第1段階である大宮区役所新庁舎の建設に伴う用地取得や周辺の整備について埼玉県と協議を進めています。 県とは平成25年度前半に大宮区役所別館に県の機能を移転させる方向で協議を行っており、県の機能移転までに、氷川参道歩行者専用化を見据えた街区の周回道路の確保や土地利用の有効性向上を図るための道路整備を行う必要があるため、補正を行うものです。				財政局長	50,096
				市長	50,096
				査定区分	A
				補正前予算額	463,715
査定の考え方					
事務事業名	学校教育推進事業			補正額	7,077
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 45	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	要求	7,077
<事業の目的・内容> 道徳教育の充実を図るため、道徳教育研究協議会で道徳教育の推進・充実に向けた方策を検討したり、道徳教育実践研究部会で道徳教育読み物資料集の作成等を行っています。 国から提案採択を受けた道徳教育総合支援事業として、道徳の時間や家庭等において活用する資料を作成し、生命を尊重する教育を一層推進するため、補正を行うものです。				財政局長	7,077
				市長	7,077
				査定区分	A
				補正前予算額	323,417
査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	文化財保護事業			補正額	112,707
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/文化財保護課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 45	10款 教育費	6項 社会教育費	3目 文化財保護費	要求	112,707
<事業の目的・内容> 貴重な文化遺産を次世代へ継承するとともにその活用を図るため、市内の歴史的資源や自然的資源の保存・整備を進めます。 国指定史跡真福寺貝塚の敷地について公有地化を進めてきましたが、新たに地権者より買取要望があったことから、購入費用について補正を行うものです。				財政局長	112,707
				市長	112,707
				査定区分	A
				補正前予算額	85,878
査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	南浦和コミュニティセンター外18施設管理運営事業、外13事業			補正額	370,786
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/コミュニティ推進課、外12課			債務負担行為の設定	
予算書P. 39~49	2~10 総務費~教育費			要求	370,786
<事業の目的・内容> 景気が低迷する中で、地域経済の活性化を図るため、早期発注が可能な事業を追加実施することにより、市内業者の受注機会を拡大します。				財政局長	370,786
				市長	370,786
				査定区分	A
				補正前予算額	—
査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	交通安全施設設置及び維持管理事業、外8事業			補正額	379,069
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/交通防犯課、外7課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 39~45	2~10 総務費～教育費			要求	400,265
<事業の目的・内容> 市が設置した施設等について、適正な維持管理を行います。 一般会計について、電力料金の値上がり等により、当初予算で計上した光熱水費等に不足が見込まれることから、補正を行うものです。 特別会計について、同様の理由により繰出金の補正を行うものです。				財政局長	379,069
				市長	379,069
				査定区分	B
				補正前予算額	—
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

(繰越明許費)

(単位：千円)

款	項	事業名	局名	課所名	金額
2 総務費	5 区政振興費	区役所管理事業	市民・スポーツ文化局	区政推進室	94,000
<繰越理由> 緑区役所広場外構改修工事について、入札が不調となったことにより、年度内の事業完了が見込めないため。					
要求	94,000	財政局長	94,000	市長	94,000
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				
款	項	事業名	局名	課所名	金額
8 土木費	4 都市計画費	交通バリアフリー推進事業	都市局	都市交通課	124,000
<繰越理由> 北浦和駅改札外エレベーター設置工事に伴う北浦和駅東口事務室改修工事について、平成25年2月にJR東日本と協定締結、3月に着工となり、年度内の事業完了が見込めないため。					
要求	124,000	財政局長	124,000	市長	124,000
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				
款	項	事業名	局名	課所名	金額
9 消防費	1 消防費	消防装備等整備事業	消防局	警防課	162,708
<繰越理由> 救助工作車の調達について、入札が不調となったことにより、年度内の事業完了が見込めないため。					
要求	162,708	財政局長	162,708	市長	162,708
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満

事項	(仮称)浦和美園駅東口駅前複合公共施設実施設計業務	補正額	債務負担行為の設定
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/コミュニティ推進課	〔要求と査定経過〕	
予算書P. 48		要求	84,670
<事業の目的・内容> 浦和美園駅周辺では、計画住宅や戸建て住宅等の立地が進み人口定着が進んでいます。人口定着の促進や地元の要望等を踏まえ、市民の利便性の向上を図るため、浦和美園駅東口に複合公共施設の整備を行います。 当該施設整備については早期開設が望まれていること、また早期整備により国庫補助金を多く受けることが可能であることから、債務負担行為として補正を行うものです。		財政局長	84,670
		市長	84,670
		査定区分	A
		補正前予算額	-
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。		
事項	(仮称)危機管理センター実施設計業務	補正額	債務負担行為の設定
局/部/課	総務局/危機管理部/安心安全課	〔要求と査定経過〕	
予算書P. 48		要求	8,094
<事業の目的・内容> 東日本大震災の教訓や今後起こりうる可能性のある首都直下地震、大規模テロ等に備え、早期に(仮称)危機管理センターを構築するため、実施設計業務について、債務負担行為として補正を行うものです。		財政局長	8,094
		市長	8,094
		査定区分	A
		補正前予算額	-
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。		
事項	児童養護施設カルテット管理業務	補正額	債務負担行為の設定
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
予算書P. 48		要求	1,000,000
<事業の目的・内容> 児童養護施設カルテットは、指定管理者制度を導入しており、指定管理者による管理を行っています。 指定管理期間の満了に伴い、平成25年度以降の指定管理者と協定を締結する必要があることから、債務負担行為として補正を行うものです。		財政局長	1,000,000
		市長	1,000,000
		査定区分	A
		補正前予算額	-
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。		

(一般会計 債務負担行為の設定)

(単位：千円)

事項	浦和駅貨物線旅客ホーム新設事業		補正額	債務負担行為の設定	
局/部/課	都市局/都心整備部/鉄道高架整備課		〔要求と査定経過〕		
予算書P. 48			要求	1,985,870	
<事業の目的・内容> 浦和駅貨物線旅客ホーム新設事業は、現在ホームが無い東北客貨線(湘南新宿ライン)にホームを新設し、湘南新宿ラインの浦和駅停車を図るものです。 平成24年度末までとなっている鉄道事業者との協定期間について、平成24年度末の事業完了後、残工事、工事費の精算、財産整理等が平成26年度まで継続する見込みであり、鉄道事業者との協定期間を延長する必要があることから、債務負担行為として補正を行うものです。			財政局長	1,985,870	
			市長	1,985,870	
			査定区分	A	
			補正前予算額	-	
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				

(特別会計)

(単位：千円)

会計名	食肉中央卸売市場及びと畜場事業特別会計		補正額	3,800	
局/部/課	経済局/経済部/食肉中央卸売市場・と畜場		〔要求と査定経過〕		
予算書P. 55			要求	3,800	
<事業の目的・内容> 食肉の公正かつ安定的な取引の確保と流通過程の合理化を図り、安全で安心な食肉を安定的に供給し続けるため、施設整備や流通環境の変化に柔軟に対応できる市場として、公共的、社会的使命を果たします。 電力料金の値上がり等により、当初予算において計上した光熱水費に不足が見込まれることから、補正を行うものです。			財政局長	3,800	
			市長	3,800	
			査定区分	A	
			補正前予算額	88,680	
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				

(企業会計)

(単位：千円)

会計名	病院事業会計		補正額	138,187	
局/部/課	保健福祉局/市立病院経営部/庶務課・財務課		〔要求と査定経過〕		
予算書	病院事業会計補正予算書		要求	138,187	
<事業の目的・内容> さいたま市唯一の市立病院として、また、地域の基幹病院として、市民が必要とする医療機能と役割を持った信頼される病院を目指します。 当初見込んだ入院収益及び外来収益が増収となるのと同時に、医療スタッフに係る給与費、退院後の患者に貸し出す在宅医療機器の賃借料を増額補正するものです。			財政局長	138,187	
			市長	138,187	
			査定区分	A	
			補正前予算額	14,770,480	
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満